



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



2023年9月29日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一
(コード番号 8925 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員 荻坂昌次郎
企画本部長
(TEL 03-5367-2001)

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出 及び第36期第3四半期決算短信の訂正に関するお知らせ

当社は、本日、過年度に提出した有価証券報告書等の訂正報告書を関東財務局へ提出するとともに、第36期第3四半期決算短信についても訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の経緯及び理由

当社は、2023年7月19日付「社外調査委員会の設置に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、貸付債権に係る貸倒引当金の計上、取引先の連結子会社該当性等に関する疑義等が判明し、当社とは利害関係のない外部の専門家によって構成される社外調査委員会を設置しました。

2023年9月27日付「社外調査委員会の調査報告書公表に関するお知らせ」にて公表したとおり、第32期から第35期に提出した有価証券報告書について、関連当事者に関する注記の訂正が必要となったことに加え、第36期第3四半期の四半期報告書及び四半期決算短信においても、一つの信託受益権の売買取引が経済的実質を伴わないため、営業取引として扱うべきではなく、売上計上はできないとの指摘を受けたことから、上記信託受益権の売上計上、売上原価計上は行わず、営業外収益として計上することとし、過年度の有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を関東財務局へ提出いたしました。あわせて、第36期第3四半期の四半期決算短信についても訂正いたしましたのでお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

2. 2023年7月期決算への影響

本日公表の2023年7月期決算短信[日本基準]（連結）につきましては、当該訂正による影響を反映したうえで、作成・公表しております。

3. 訂正の対象

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書

有価証券報告書

第32期（自2018年8月1日至2019年7月31日）

第33期（自2019年8月1日至2020年7月31日）

第34期（自2020年8月1日至2021年7月31日）

第35期（自2021年8月1日至2022年7月31日）

四半期報告書

第36期 第3四半期（自2023年2月1日至2023年4月30日）

四半期決算短信の訂正

四半期決算短信

第36期 第3四半期（自2023年2月1日至2023年4月30日）

4. 訂正による過年度の業績への影響額

今回の訂正に伴う業績への影響額の概要は、以下のとおりです。

【財務諸表】

(単位：千円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	増減率 (%)
第36期 (2023年7月期) 第3四半期	売上高	13,963,246	6,518,277	△7,444,969	△53.3%
	営業利益	1,076,015	776,015	△300,000	△27.9%
	経常利益	622,561	622,561	-	-
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	256,731	256,731	-	-
	総資産	21,183,578	21,183,578	-	-
	純資産	7,084,439	7,084,439	-	-

以上